

2022年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社アイフィスジャパン
 代表者名 代表取締役 大澤 弘毅
 (コード番号：7833 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経営管理グループ ディレクター 渡邊 勝仁
 (TEL. 03-6825-1250)

2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年2月10日に公表した2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績との差異（2022年1月1日～2022年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	340	340	235	24.35
今回発表実績(B)	2,764	434	443	296	30.69
増減額(B-A)	△35	94	103	61	—
増減率(%)	△1.3	27.9	30.5	26.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	2,751	370	380	263	27.24

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年12月期の期首から適用しており、2022年12月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 差異の理由

2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、投資信託関連の印刷部数の減少が響き、印刷受注量が前年同期を下回ることになったことから、売上高は当初の予想を僅かに下回りました。

一方、利益面におきましては、ドキュメントソリューション事業における生命保険関連の印刷・物流サービスでの売上増加及び株式会社東京ロジプロの販売費及び一般管理費の削減効果等により当初の予想を上回ることとなりました。

通期連結業績予想につきましては、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした原材料価格の高騰や急激な円安進行等での経済の下振れリスクが顕在化しつつあり、今後の経営環境が不透明であることを踏まえ、当初の予想を据え置きといたします。

なお、今後の業績動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以 上